

束縛感 軽減 孤立感 不明 充実感 変化なし (若松地区事例)	<b>12月</b> 介護をしている者どうしの気持ちが理解出来るようになりました。 (束縛感8点 孤立感不明 充実感9点)
<b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・70歳 不明	<b>8月</b> 記入なし (束縛感5点 孤立感5点 充実感10点)
束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 軽減 (若松地区事例)	<b>12月</b> 主人が5分の時間がまてないのが困ります。なお怒りっぽくて大変です。 (束縛感7点 孤立感6点 充実感7点)
<b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 男性・58歳 自分の親(母)を介護	<b>8月</b> 介護してあげているという考え方は無い。困っている人を助ける、協力してあげる。自然にそれが出来る。自分の生活範囲に出来る事をお手伝いするだけです。 (束縛感6点 孤立感2点 充実感9点)
束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)	<b>12月</b> 記入なし (束縛感7点 孤立感5点 充実感10点)
<b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・50歳 不明	<b>8月</b> 記入なし (束縛感5点 孤立感1点 充実感10点)
束縛感 増加 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)	<b>12月</b> 夜中に起される事がたびたび有り、続くとイライラする事もある。全身のかゆみを抑えたり、用事もないのに呼ぶので、困ってしまうが諦めている。 (束縛感9点 孤立感3点 充実感10点)
<b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・48歳 不明	<b>8月</b> 記入なし (束縛感9点 孤立感9点 充実感9点)

<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 現在は母(88才、要介護4)の状態が落ち着いているので、在宅で複数のサービスを受けながら、それ程苦にならず介護生活を送っています。以前は私自身が病気等で倒れた場合、母がどうなるかととても不安でしたが、ケアマネージャーさんやショートステイでお世話になっている養護老人施設の職員の方に、その旨をお話して、何かあった時の対処の仕方を教えて頂き、今は安心してしています。具体的な介護のやり方について(例えばオムツの替え方や食事のケアなど)は私自身が心身共に無理にならない様、結構手抜きしたりいいかげんだったりして、それ自体は苦にならずに母と楽しくやっています。(母の機嫌が悪い時は時々ケンカになりますが。)只思うように外出も出来ず、まだ働きたいのに社会に出られないまま年を取るのが不満で、あせりにもなりますが、これも一つの生き方かなと、母の笑顔を見た時などは思います。他のご家庭では老々介護など、もっと大変なご苦勞をされてる方が多い事を知ると、都市開発とやらで建設されてる立派な公舎が、病院や老人・障害者の人の為の入所施設であったらどんなに良いだろうと思います。でも在宅介護でも本人の状況次第で十分ケアは出来ると思います。一つ希望ですが、遠慮しなくても良い、24時間診療所みたいなシステムがあればと思います。夜中に老人が急に具合が悪くなった時、気軽に医師に相談できたり、必要ならばカバン一つで往診してもらったり。時間外だとしても主治医の先生には遠慮もしてしまいますので。救急病院とは別の例えば“24時間往診可能医療相談窓口システム”みたいな物があれば、安心して無駄な救急車や医療費を使わずに、在宅看護が出来るのと思っています。 (束縛感9点 孤立感7点 充実感10点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・63歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> この度、急に病気になったことで介護保険を利用させていただく事になり、色々相談出来たり、経済的にも本当にありがたいと思いました。只これから先介護保険料が上がったりとか(年金の生活の中で経済的に)自分の年齢を考えいつまで介護が続けられるか不安はあります。 (束縛感6点 孤立感4点 充実感15点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 軽減 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 老人保険制度の変更で一割負担になり、永い期間に通院する場合、不安になる時もありますが・・・只こうして現在利用させていただいている介護サービスのおかげで、ケアマネージャーの方に介護の事も色々相談出来ることは、二人暮らしの現在は強い味方に感じて感謝しています。(子供達が遠方におりますので)健康に気をつけながら、明るく過ごしてゆきたい。 (束縛感7点 孤立感0点 充実感15点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 男性・72歳 妻を介護</p>	<p><b>8月</b> 私も老齢ではありますが、介護は大変な労働力必要ですが何とか自分の体調に合わせて介護しております。本人も私が側にいる為安心して色々なサービスを受けながら元気で体調変化もそれほどなく生活しております。 (束縛感6点 孤立感0点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 軽減 (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 私の介護相手の妻は、パーキンソン病の為、今日まで介護の道中で月日と共に段々と言語や体の動きが悪くなり、特に最近は言葉が聞き取りにくくなってきましたので、本人の体調管理が大変な状態になりつつあります。 (束縛感8点 孤立感0点 充実感4点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・54歳 不明</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感5点 孤立感4点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 介護していると意識することが無い様に自然体で生活して行きたいと思っています。本人も自分が介護を受けていると思っていないようなので、そのことを大切にしています。それで時々大変な時もありますが・・・。  (束縛感5点 孤立感7点 充実感10点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 自立 【家族介護者】 男性・74歳 妻を介護</p>	<p>8月 介護することによって、自分の介護に対する考え方や自分が介護を受ける際の介護について大変勉強となりました。  (束縛感3点 孤立感3点 充実感14点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 軽減 (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 加齢と共に歩行が次第に弱ると思っていましたが、その通りの状況になって来ました。室内の歩行がどうにか一人で出来るようにと考えています。近日中にケアマネージャーと相談して部屋の手摺り等の改善を考えています。  (束縛感5点 孤立感3点 充実感10点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 男性・34歳 不明</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感4点 孤立感1点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 重い物や高い所にある物などを取ってあげるぐらいのことで、体の介護自体はしていない。  (束縛感4点 孤立感1点 充実感8点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 女性・61歳 不明</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感9点 孤立感3点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 自分がまだ幼稚園の子供のように風船を飛ばしたり、ボール遊び等、子供の遊びのようなものは興味ないといいはり、通所サービスも行きませんが・・・。家の中では何とかつたってトイレ、部屋とか移動しておりますが、まだ他人さんに迷惑かけたくないと思う気持が多々あります。私としてはめんどろな手続きとか、何週間前から言っておかなくてはいけないとかよりも、2～3日家にとまって食事の支度とか病気の有無とか本人を移動させず家で面倒をみて下さるようなシステムがあると、私もたまにはリフレッシュ出来ると思ひ、望んでいます。  (束縛感8点 孤立感7点 充実感6点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・61歳 自分の親を介護</p>	<p>8月 老いると家がやすらぎの所と思いますので、不足する事は沢山あると思いますが、出来る限り家で両親をみたいと思います。(子供の協力を得て) (束縛感4点 孤立感0点 充実感12点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 本人が明るいので、それなりに笑ったりもありますので、腹の立つ事がありましても、一日の生活の中の事で、負担に感じるより、日々今のままで続きますよう、あるいは今より又元気にと 생각합니다。明治の人ですから、自分の考えがありますので、難しい事もありますが、気持がしっかりしていますので、筆談でしかったり等々苦勞は母の方が大変です。母は表彰されるべきだ・・・等、日々頭が下がります。元氣な両親に感謝感謝の日々です。いつもありがとうございます。 (束縛感7点 孤立感1点 充実感11点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 自立 【家族介護者】 女性・59歳 不明</p>	<p>8月 記入なし (束縛感4点 孤立感3点 充実感7点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 今はぼけもなく、普通の生活ができているが、これからいつまでそのままの状態ですられるか、又自分の体力もだんだん落ちて行くだろうし・・・と考えると、不安になることがある。(母と娘) (束縛感6点 孤立感1点 充実感13点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 女性・82歳 不明</p>	<p>8月 記入なし (束縛感2点 孤立感0点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 今は耳の聞こえが悪く、話が夫にうまく伝わらない事が苦になるだけで他は何も言う事ありません。戦争を経験しているので、今が一番幸せです。(代筆) (束縛感0点 孤立感0点 充実感6点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 女性・54歳 自分の親(母)を介護</p>	<p>8月 誰もが安心(費用等の面)して利用出来、長生きしてよかったと思えるような施設や制度をたててほしい。 (束縛感7点 孤立感3点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 記入なし (束縛感6点 孤立感5点 充実感10点)</p>

<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・55歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし  (束縛感11点 孤立感3点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 介護している義兄が、何十年と家の中ばかりいました。もう一人と2人でいたのですが・・・その時は二人で話して通い合っていました。一人の義兄が死亡しまして、上の義兄が残ってしまいました。その義兄が今の介護者です。デイケアのお世話になる様になりまして、知らない友達とも仲よくなり、職員の方々に色々とお世話になり、めいわくもおかけ致しますが、良くして頂いて明るくなりました。又行くのを楽しみにしていますし、良かったなあと思いました。両親を早くなくしまして、私も嫁に来て同居でしたので、40年近く暮らしていますが、今は良かったと思っています。主人があまり手をだしません。が、(めいわくかけるなあ)とは言ってくれます。その時は励みになります。急用など出来た時すぐでも預けられる所があれば、本当に助かるのになあと思ったりもします。でも介護者の多い世の中、頑張る事しかないのかなあと思っています。 (束縛感11点 孤立感6点 充実感10点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・53歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし  (束縛感11点 孤立感7点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 介護に関する時間がだんだんと増してくるし、介護サービスもいっぱい使って、年金も小額ですので、八方ふさがりの状態です。 (束縛感10点 孤立感10点 充実感9点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・67歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし  (束縛感8点 孤立感7点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> “介護はなるようになる”と前向きに考え、悩んだり考え込んだりしないようにしている。 (束縛感8点 孤立感7点 充実感12点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 男性・73歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし  (束縛感11点 孤立感6点 充実感13点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 軽減 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 私が先に死んだらどうなるのかと心配しています。 (束縛感9点 孤立感2点 充実感12点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 男性・76歳 妻を介護</p>	<p>8月 自治会の役員をしている関係で相談を受ける事があります。 (束縛感6点 孤立感0点 充実感15点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 記入なし (束縛感5点 孤立感1点 充実感14点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 不明・不明 不明</p>	<p>8月 記入なし (束縛感8点 孤立感2点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 自分は昨年10月突然左膝の激痛が始まり、次第に右膝に負担がかかり、両膝、腰等が次々悪くなった。現在杖を使用するようになる。医師からは90年も使えば治療は無駄だと云われた。自分で注意し養生するしかないと・・・夜も痛みがあつて幾度の寝返りで熟睡が出来ない。妻は重度の骨粗しょう症と高血圧症。 1. 一人で外に出れない、通院は介護タクシー。 2. 物を提げることが不可能。 3. 炊事も充分出来ない。週4回介護弁当、弁当の無い日は支度の応援をする。(毎朝の食事も応援) 4. 入浴も一人で出来ない。 5. 買物(生活物資)不可。全部自分、足腰の痛み、往復タクシーを使う。(バスでは目的地に行けない、不便) 6. 血圧の上下の烈しい時があり、夜の注意が特に必要。 7. 親不孝物めの長男が昨年脳出血で右半身不随、現在病院介護を受けている。(離婚で一人者) この面倒もみている。 8. 妻はS23年体調崩し墮胎手術後生死を彷徨い病院の切れ間無く現在に至る。その間苦しみの上二人で心中さえ考えた事があつたが、友人から精神的な教えのある所を紹介され、現在まで医師の助けを受けて生きて来た。唯感謝感謝。 もう下手な相撲で後がない。これから余り苦しみの無い残り少ない人生を大切に過ごして行きたいものと思ひ頑張っています。自分が寝たきりにならぬよう。 (束縛感9点 孤立感4点 充実感12点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 自立 【家族介護者】 男性・60歳 不明</p>	<p>8月 記入なし (束縛感5点 孤立感5点 充実感5点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 ショートステイ(3日間)は大変助かった。 (束縛感9点 孤立感11点 充実感3点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 自立 【家族介護者】 女性・63歳 不明</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感5点 孤立感2点 充実感13点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 介護されている母(94才)が毎日おだやかな気持で生活できていることを感じておりますので、日々努力のエネルギーになります。 (束縛感3点 孤立感2点 充実感16点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆あり・ADL 自立 【家族介護者】 女性・53歳 自分の親を介護</p>	<p>8月 食事が家族と別の味付、炒め物等やわらかくしてあげないといけないのでそれに時間をかけてしまいます。食材もかたい物は食べられないので頭をいためています。 介護する事でむだな時間がなくなりました。 (束縛感11点 孤立感9点 充実感10点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 今は会社を退職したので、時間におわれる事はなく、ゆっくり介護できますが、仕事をもつての介護は時間におわれて気持がイライラしていました。自分も先々介護される事のないよう生活にメリハリをつけて生きなければと思います。 (束縛感15点 孤立感10点 充実感8点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆あり・ADL 援助 【家族介護者】 女性・61歳 配偶者の親(姑)を介護</p>	<p>8月 家で介護する事は大変です。自分の身体、体調も悪くなるし、本当に大変です。 (束縛感10点 孤立感10点 充実感12点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p>12月 主人の母1年あまり一人で介護していますが、大変と思う事がたくさんあります。第一に自分の身体の事、むりをしてでも、自分をぎせいにして毎日介護しています。 (束縛感10点 孤立感10点 充実感11点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆あり・ADL 自立 【家族介護者】 女性・45歳 自分の親(母)を介護</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感7点 孤立感6点 充実感6点)</p>

<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 実家と妹(妹家族)と近くに住んでいて、元々私と主人とで出掛ける事はあまり出来ませんでした。旅行、買い物いつも一緒に行っていました。それが母の病気を期に同居するようになり、外出する事も(外出は買い物には行きます) 外食する事もぜんぜんできなくなり、やはりストレスを感じる事があります。(たまにはイライラして主人に当ることもありましたが。) 将来は両親と同居するつもりではいましたが、まだ先の事とっていました。両親はまだ66才で若い方ですので。それといくら妹でも気兼ねがあり、頼めない事もあります。母は月日が経てば病気が良くなると思っている様です。もう少し頑張って歩けば良いと思うのですが、近所の人ともあまり会いたくないようです。脳出血のせいで声もでにくいので、人と話す事ができないからだと思います。私の主人も理解がありますので、これから先みんな母の介護頑張ってください。(乱文ですみませんでした。)</p> <p>(束縛感9点 孤立感6点 充実感7点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆あり・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 男性・85歳 妻を介護</p>	<p><b>8月</b> 平成11年4月畳の上で転んで骨折大腿部の手術で寝たきりに、病院から施設へ移り4ヶ月後に退所以来介護にかかりきりで別に不自由も無く妻の面倒をみて参りました。幸い私も元気で糖尿病も35年間病んで居りますが自分でいろいろコントロール出来て、妻1人の介護は全く苦勞致して居りません。</p> <p>(束縛感2点 孤立感0点 充実感7点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 増加 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 平成11年4月より妻は寝たきりになりました。子供は2人先に参り、2人だけの生活ですので、負担とか、してよかったとかの言葉は全く考えたこともなく、当然のことですから。妻明治41年8月の94才。戦争の為こうなりました。</p> <p>(束縛感6点 孤立感3点 充実感14点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・41歳 自分の親(母)を介護</p>	<p><b>8月</b> 介護保険料が高いと思う。</p> <p>(束縛感5点 孤立感4点 充実感7点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし</p> <p>(束縛感6点 孤立感4点 充実感6点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 不明・不明 <b>【家族介護者】</b> 女性・61歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> 現在の介護サービスについては満足しております。(受けるサービスが軽度なので。また本人の年令的(67歳)なものもあります。) 将来については大いに不安があります。介護教室や家族介護者の集い等の情報はほしいところです。また施設によってサービスの内容は違うのでしょうか。</p> <p>(束縛感7点 孤立感0点 充実感6点)</p>



<p>充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 私が一泊二日以上の旅行等はとても困難ですが、現在のところ、介護保険施設サービスを週2回程度利用しております。年令と共に将来展望は暗いものがありますが、健康となによりストレスをためないよう努力しております。</p> <p>(束縛感6点 孤立感0点 充実感7点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・73歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> 私も持病（腰痛、メニエール）のため、主人の介護がいつまで続けられるのかが心配です。負担に感じることは何一つありません。</p> <p>(束縛感6点 孤立感2点 充実感7点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし</p> <p>(束縛感4点 孤立感2点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・62歳 自分の親（母）を介護</p>	<p><b>8月</b> この度デイサービスを受けて一ヶ月程たちますが、週一回の利用です。介護の負担は目に見えて軽くなったとは解かりません。私も現状は腰痛という持病がありますので、将来母の具合が悪くなったらという不安があります。精一杯看病しますが及ばない処は制度のお世話になりたいと思います。</p> <p>(束縛感6点 孤立感不明 充実感10点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 不明 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 私は未だ介護は一步を踏み出した処です。今後はどうなるかわかりませんが、身体の続く限り頑張りたいと思います。</p> <p>(束縛感6点 孤立感8点 充実感8点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・56歳 配偶者の親（姑）を介護</p>	<p><b>8月</b> 5年間（現在）の介護の中で施設が近くにある事がとても助かり、又安心です。私の場合介護される側の気持ちの問題で、心の問題は一生修復はできない。</p> <p>(束縛感11点 孤立感9点 充実感10点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 現在5年程の介護年数になりますが、サービスを受け始めた時、ショートステイに行くのを本人は受け入れませんでした。介護者の嫁の私が強制的にはじめ現在に到っています。訪問介護は本人もいやがりませんが、施設に入るといふことをとてもいやがります。いまだにショートステイはいやなようです（性格上）。介護者の私とか姉弟は好意的ですが。</p> <p>(束縛感15点 孤立感10点 充実感8点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・59歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> 自分の体調の悪い時、子供の仕事で家をあけたりして、替って（オムツ交換等）くれる人がいない時、止むを得ずする時、本人にあたりたりして悪いなど思うことがあります。</p> <p>(束縛感8点 孤立感6点 充実感11点)</p>

<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 11月末の約1週間、初めての海外旅行へ思い切ってでかけました。(会社の旅行)初めてのショートステイを利用してもらいました。夫もまあ満足したようですし、私も身も心もリフレッシュして、優しく対応できるようになり、思い切ってよかったと思いました。 (束縛感7点 孤立感7点 充実感9点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 男性・66歳 妻を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 介護をするようになって四年半になりますが、やはり長期化するにつれて正直、介護の負担を感じるようになりました。それは妻の体調が年毎に悪くなっていくことと、私自身の体力も少しずつ衰えてきたからではないでしょうか。しかし、介護が一番身近な者がしてやるのがベストだと思います。この先この介護がいつまで続くかわかりませんが、老骨に鞭打ち頑張らねばと思っています。 ※ 妻(現在66才)は平成9年10月に脳出血で倒れ、右半身マヒが残り障害者(2級)となりました。平成10年2月より自宅にて療養生活が始まり、それに伴い介護が始まりました。その他、妻はC型肝炎と肝硬変を発症しています。 (束縛感8点 孤立感2点 充実感11点)</p> <p><b>12月</b> 私は男性ですから、三度三度の食事を作る事が負担になります。 (束縛感8点 孤立感1点 充実感12点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・51歳 配偶者の親(姑)を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 軽減 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 自分の健康にも不安があり、これからもどれだけ介護が出来るか不安に感じる事がある。 (束縛感11点 孤立感12点 充実感6点)</p> <p><b>12月</b> 現在は杖をつき、物につかまりながらでも歩いている。トイレも自分で行っているので、今は介護の負担はあまりありません。本人は性格的に内気の為、あまり人前に行く事を嫌がっているが、現在は通所サービスに週2回行ってリハビリなどを行なっています。家庭の中でもリハビリなどする事に努めるが、本人が嫌がりまったくしない。いつか何年後には寝たきりになる事になった時に最後まで介護していけるか、今は私にもわかりません。それが今の実感です。 (束縛感9点 孤立感7点 充実感9点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・62歳 夫を介護</p> <p>束縛感 増加 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 介護しているのが病氣して困っていましたが、病院で介護サービスの話を聞き、介護サービスを利用しました。良かった。 (束縛感5点 孤立感1点 充実感7点)</p> <p><b>12月</b> 記入なし (束縛感8点 孤立感5点 充実感8点)</p>

<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 男性・67歳 自分の親（母）を介護</p>	<p><b>8月</b> 週2回の訪問風呂、介護看護婦に依る対応を受けているので満足しております。 (束縛感8点 孤立感0点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし (束縛感11点 孤立感6点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・58歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> 脳梗塞で倒れ49才から不自由な生活をしてきましたが、介護サービスを受けながらこの10年間きましたが、デイサービスにしてもお年よりの方の中へ仲間入りは本人がいやがり、身体不自由者の集まりがあればと思うこの頃です。行く所、仕事が無いがストレスが一寸した事で私につっかかってくる。どこかへ集り同じ病気の方達のつどいがあれば気分転換が出来るのではと私なりの考えです。まだ無理な事はわかっていますが。 (束縛感11点 孤立感6点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> だんだん悪くなって歩行困難が進んでくる。生活の為まだ仕事をやめる訳もいかず、もし寝たきりになったらと不安。今まだ自分で不自由ながら動いてくれているので、でももう動けなくなってくるだろうと不安。自分もぜんそくでつかれる。先の事を考えると不安。 (束縛感10点 孤立感9点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・67歳 実兄を介護</p>	<p><b>8月</b> 両親の介護は仕方なくというおもいだ、兄弟のとなりますと本当に大変です。しかも（ガン）をかかえていて（2ヶ所）私達夫婦もたまにはいさかいが起きます。これ先自分達の老いが気になる毎日です。（本人は（兄）一人者で私の兄弟は女性6人おりますが誰も見るとはいつてくれません。いつもぐちがです。 (束縛感10点 孤立感6点 充実感6点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (戸畑地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 高齢者がふえる一方、若者に負担を負わせる事が心苦しい。自分の場合、兄弟にお世話してもらっている、とても心苦しい（妹夫婦も70才という年齢ですので・・・。） (束縛感11点 孤立感7点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・28歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし (束縛感11点 孤立感7点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 介護保険が高すぎる。 (束縛感11点 孤立感7点 充実感11点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・68歳 不明</p>	<p>8月 記入なし  (束縛感8点 孤立感2点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 介護は精神的にも体力的にも一人ではできない。 (束縛感8点 孤立感5点 充実感12点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・59歳 配偶者の親(姑)を 介護</p>	<p>8月 介護して10年になりますが、訪問介護、ホームヘルパーのサービスを受けてからはとても私生活が楽になり、精神的にも楽になり、外出する気持ちになり助かりました。今では楽しんで介護しております。ありがとうございます。これから大勢の方々が楽しんで介護できる様になれる様に研究よろしくお願い致します。 (束縛感9点 孤立感8点 充実感14点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 軽減 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 介護しだしてから10年以上になりましたが、最初の頃は働きながらだったし、介護サービスもないのでとても大変でした。現在は主人と交代で出掛ける事が出来るし(デイケアに入所して二人で出かける事は本人がいやがりますので交代になります。)訪問介護、ヘルパーさんの介護サービスを受けられてとても楽になりました。年に何回か介護の集いで1泊とか日帰り旅行がありますので、出来るだけ参加させてもらってよろこんでおります。ありがとうございます。今後共よろしくお願い致します。 (束縛感5点 孤立感4点 充実感14点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・75歳 夫を介護</p>	<p>8月 こんなにして頂いて有難く思います。 (束縛感8点 孤立感1点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 変化なし 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p>12月 看護婦さんが退社していくのがとても悲しく、いやです。 (束縛感4点 孤立感0点 充実感15点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・58歳 配偶者の親(舅)を 介護</p>	<p>8月 現在義母が昨年12月に死亡して以来義父(90才)と暮らしています。私の家族とは別居しています。長男の嫁だからあたりまえと他の兄弟は思っているかもしれませんが、時々さびしくなることもあります。いろいろなサービスも受けられるのですが、それは出来ません。今は週二回のデイサービスを受けておりありがたく思っています。こうして義母義父のお世話が出来ることは本当に有難いことだと思っております。 (束縛感4点 孤立感3点 充実感10点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 記入なし  (束縛感6点 孤立感3点 充実感9点)</p>

<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 男性・76歳 妻を介護</p>	<p><b>8月</b> 私も76才、家内は72才、私がいつまで介護できるかそれが心配です。 (束縛感10点 孤立感3点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし (束縛感6点 孤立感4点 充実感10点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・59歳 自分の親(母)を介護</p>	<p><b>8月</b> 高齢者になった時、介護の人に感謝の気持ち、言葉など十分に気を付けようと思います。(言葉に出す事) (束縛感6点 孤立感0点 充実感15点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 変化なし 充実感 軽減 (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし (束縛感2点 孤立感1点 充実感6点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・65歳 自分の親(母)を介護</p>	<p><b>8月</b> 全身に痛みがあり、オムツ交換が大変です。介護して感じたこと、自分も年老いていく身、感謝の言葉は忘れまいと思います。 (束縛感8点 孤立感8点 充実感12点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 難聴、介護困難、大声で話すたびに叱られると思いきみ嫌われる。患者の気持ちも良く解りましたが、感謝の心と可愛らしい老人になりたいと学びました。 (束縛感10点 孤立感10点 充実感16点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・57歳 自分の親(母)を介護</p>	<p><b>8月</b> 夫が協力してくれるので負担に感じることはないが、母が高齢(満94才)のため、食事、入浴等で神経はつかっている。 (束縛感3点 孤立感2点 充実感8点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 変化なし 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 私は8人兄弟の末の娘です。現在は実家に戻って主人の協力のもとで、95才の母と暮らしています。もの静かな性格で、とても優しい老人です。苦勞して8人の子供を育てあげた思いが、心の宝のようです。最近はいケアに週3回通っていますが、スタッフの方々のやさしい気持ちに感謝しています。いケアに預かっただけの時間がとてもありがたく安心です。パートも続けて行く事が出来ます。利用費が月に2万円弱ですが、もっと安い費用になるといいですね。 (束縛感10点 孤立感3点 充実感12点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・60歳 不明</p>	<p>8月 母の介護をする為仕事をやめて、自宅介護の道を選びました。決心する迄悩みましたが、今は良かったと思っています。おかげで近所の皆様、サービス提供者、まわりの友人にめぐまれ、経済的な心配もなかったのは幸いでした。母と二人暮らしなので、一人でかかえこんでいたら、とても出来なかったと思います。経験した事が友人やまわりの方に役立ってもらえるよう、アドバイスも少しはできるようになり、何より自分自身が人間的に成長したと思う。今は先行の不安はありますが、前向に考えて最後まで続ける事が目標です。 (束縛感12点 孤立感4点 充実感11点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 今母と二人で生活していますが、不安なことは、もし私が具合が悪い時や、病気になった時、母を安心して預ける所がすぐには見つかりません。ショートステイもありますが、日頃の生活を把握しているわけではありませので、預けると体調をこわしてしまいます。(外の方もそう言うお話です。)理想を言うと、いま見て頂いている訪問介護、ヘルパーさんの医師会さんの所にショートステイがあると安心ですし、利用したいと思えますし、安心できますので、負担も少なくなります。総合的なケアが出来ないで部分的には負担は少なくなります。自宅で介護している方は、長期的にはむつかしくなると思えます。自分もだんだん年をとりますし、体力も気力も落ちてきます。最後まで見ていきたいと思っておりますが、介護する方のケアが重要だと思えます。ぜひ少しでもいい方法を考えて下さい。 (束縛感13点 孤立感5点 充実感9点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 男性・73歳 自分の親(母)を介護</p>	<p>8月 ① 人負担額がすくなすぎる(自己責任)。 ② デイサービスを見て、サービス過剰である。 (束縛感7点 孤立感5点 充実感12点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 私達小額納税者にとって介護保険は大変有難い制度で、執行後大変満足していますし、将来への不安感が無くなりました。老人といえども社会に甘える事なく、自己負担(自己責任)も必要と思われる。社会的入院はもう少しきびしく対応してほしい。 (束縛感7点 孤立感12点 充実感11点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆なし・ADL 援助 【家族介護者】 女性・64歳 夫を介護</p>	<p>8月 主人A.L.Sという難病を診断されてる事です。気管切開して人工呼吸器を使用して一年です。この一年は訪問介護さん、ケアマネージャー、ヘルパーさん達に助けていただいて生活しております。この先はどうなる事かわかりませんが、明るく生活をして行く気しております。皆様に手を借りアドバイスを受けながらガンバルつもりです。 (束縛感13点 孤立感2点 充実感16点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 軽減 (門司地区事例)</p>	<p>12月 介護生活に入って4年目です。気管切開して一年半です。いまは人工呼吸器で毎日が大変です。外出も思う様になりません。ヘルパーさんが吸引出来る様になってもらえたら、私たちは少しはいいと思えますが、どうにもなりません、今のところは。 (束縛感14点 孤立感5点 充実感13点)</p>

<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・65歳 夫を介護</p>	<p>8月 大変だと思う。実際やってみないとわからない。夜ぐっすり眠れない。 (束縛感14点 孤立感11点 充実感15点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 軽減 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 記入なし (束縛感15点 孤立感4点 充実感16点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・57歳 配偶者の親(姑)を 介護</p>	<p>8月 痴呆の義母を介護していますが、おしもの世話で、特に大便がふけずに パンツの交換、洗濯が大変でしたが、市のおむつ給付サービス(本人側 負担)により気軽にパンツの交換、洗濯せずにすむようになり、楽になり ました。又週2回ヘルパーさんに来ていただき、自由な時間が出来た ことは精神的負担の軽減になり、とても助かっています。 (束縛感7点 孤立感4点 充実感12点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>12月 介護を受ける本人は高齢痴呆のため、長期在宅療養で家から出る事はあ りませんので、私も外出が思うようにはなりません。ヘルパーさんが来 た時は外出してストレスを発散する様にしていますが、本人の性格にむ らがあり、ヘルパーさんのサービスも受け入れない時があるので困るこ とがある。 (束縛感8点 孤立感9点 充実感10点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 自立 【家族介護者】 男性・75歳 妻を介護</p>	<p>8月 冬に成ると尿を2-3回もらします。上下皆そうがえです。電気もうふ までぬらす時があります。たいへん困っています。パンパースをはめて ももらえるのです。自分でもらしておいて、人がしたとかよその人がきて したとかいって、自分がもらしたとはみとめません。週に一回デイケア に行っています。毎朝おくり出すまでに自分がどこもどうもないので、 なにしに行くのかと私を困らせています。子供がいるのですが、あいた いけどきてくれないので、毎日ひまがあつたらきてくれないと同じこと ばかりいっています。(束縛感12点 孤立感8点 充実感14点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 増加 充実感 軽減 (門司地区事例)</p>	<p>12月 私は主人が痴呆の病気に成るとは思ってもみませんでした。夜に尿をも らすのです。でも自分ではおもらしをしたとは少しも認めないのです。 人がよそからきてきたのだと言い張ることです。それと毎日おなじこと をいうことです。それでデイケアに行くのに毎回いきたくない、何しに 行くのか、お金を持って行くお母さんとでないに行かないと毎回だだを こねて私を困らせています。毎日大変は思いをいたしております。 (束縛感9点 孤立感11点 充実感10点)</p>
<p>【要介護者】 痴呆有り・ADL 援助 【家族介護者】 女性・77歳 夫を介護</p>	<p>8月 私の体力の続く限り最後まで介護するつもりですが、意思のあまり通じ ない時、自分の気持ちをおさえている事が負担に思う。子供達には出来 る限り迷惑はかけたくない。常時傍らをはなれられないのでストレスが たまります。主人は痰がでるので、ヘルパーさんは取る事が出来ない事</p>

<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>が不便と思います。 (束縛感9点 孤立感5点 充実感12点)</p> <p><b>12月</b> 寝たきりの状態が長くなると患者は自分本意で廻りの人への思いやりは全くありません。常時傍らを放れる事が出来なくて、訪問看護婦さんが来て下さる時一息つく有様です。外出は月2度、それも眼科と会合です。時間が限られます。段々と年齢を重ねて体力的に何時まで続くかと不安もあります。子供達が替って傍にいても嬉しくないというもので、段々と遠ざかると思います。出来るだけ妻としての介護はして行くつもりですが、自信はありません。 (束縛感10点 孤立感5点 充実感10点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・50歳 配患者の親(姑)を介護</p>	<p><b>8月</b> 毎月3~4日間、ショートステイに行くようになり、自分の時間が少し持てる様になって、精神的に楽になりました。希望としては、ショートステイをつきに2回増やせれば良いのですが。 (束縛感12点 孤立感8点 充実感9点)</p>
<p>束縛感 軽減 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 記入なし (束縛感8点 孤立感8点 充実感9点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・58歳 夫を介護</p>	<p><b>8月</b> 夫は50才の時に障害者になり娘達が社会人になっていなかったのが私達家族とっても苦勞したので、私の姿を見て来たせいか娘三人が立派に育ち、夫には手がかかりますけど、娘達のためには良かったと思います。今は三人とも結婚しています。介護して16年になります。 (束縛感8点 孤立感0点 充実感5点)</p>
<p>束縛感 増加 孤立感 変化なし 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 娘達が私の介護しているのを見て、私達は母さんの様には出来ないと言って下さいます。孫も来た時には(ふとん)をかけたかかっています。今年で16年位になり、少しはくたびれましたけれど、仕方ありません。主人も私にいつも感謝していると嬉しそうに言うから。 (束縛感11点 孤立感1点 充実感15点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 男性・75歳 妻を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> ・よかった点—老いの自覚と家族のあり方を深く考えるようになった。 ・不満な点(問12の補足) ① 現在の家族構成、就業形態から見て、重度要介護の居宅介護には限界があると思う。施設介護希望が多くなり、財政的には健康保険制度の二の舞になる懸念あり。 ② 高齢者では看護(医療行為)、介護の線引きは面倒だろう。特に痴呆、精神疾患の認定と処遇のあり方は今後の課題である。 ③ 身分、収入の安定があつて、人間らしく弱者に接する事が出来よう。介護報酬を高く一本化し、優秀な人材の確保と教育が急務であろう。 ④ 健康保険のように手軽に利用できる方法の研究を(現手段では手間と間接経費がかかりすぎるのでは) ⑤ 高齢者で介護支援をうけない者は70~80%と予想されている。定年後利用しない人への還元も考えてよい。 (束縛感6点 孤立感0点 充実感10点)</p>



	<p><b>12月</b></p> <p>要支援のせい、あまり介護についての負担は感じない。ケアマネ、ヘルパーの対応について現在より悪化しないよう努力すべきだと痛感している。家事援助のみをうけているが、大変有難いことだと感謝しています。それだけに介護保険の前途には不安を感じています。制度の定着、成熟にはかなりの時間と曲折のあるのは当然のことだが、最も懸念するものは財政的に継続できるのかということです。日本の家屋事情、女性の社会進出の支援の不備等で保険制度の主旨に反して施設入所希望者が増大するのは止むを得ないと思います。制度が充実するほど、経費はかかるでしょう。保険料の値上げにも、限度があるでしょう。将来的に大部分を税でという事になれば別ですが。個人の生活にゆとりがなくなれば、利用枠、費用のきりつめも加速されるし、これが入所施設をもたない事業所の経営を圧迫するでしょう。経費の節約について私見を、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 通院援助者の時間の短縮化の工夫。</li> <li>② 介護タクシーの利用制限の工夫。</li> <li>③ 介護認定の簡素化。</li> <li>④ 利用者の安定度に応じてケアマネの簡素化。(電話の確認程度で足りる場合もある。)</li> </ol> <p>国でも十分な研究、検討をなされているが、利用しやすい制度、いつまでも継続できる制度であってほしいものです。</p> <p>(束縛感4点 孤立感3点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・50歳 自分の親(母)を介護</p> <hr/> <p>束縛感 増加 孤立感 増加 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b></p> <p>昨年に比べ母親がよくなり本当に介護して良かったと思っている。自分の時間が取れないことが少しつらい。主人も母も私を必要としてくれていることを思えば心がなぐさめられる。自分の健康に充分気を付けて少しでも心を豊かにして、ケアマネージャー等の協力を得てがんばりたい。</p> <p>(束縛感5点 孤立感1点 充実感11点)</p> <hr/> <p><b>12月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由時間が取れないので、もう少し自分自身の時間がほしい。</li> <li>・毎日2人(母と主人)の介護に自分自身が短気になったような気がする。</li> <li>・二人とも私を頼ってくれてることを思うと、うれしくなる時もある。</li> </ul> <p>(束縛感11点 孤立感5点 充実感11点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・62歳 自分の親(母)を介護</p> <hr/> <p>束縛感 増加 孤立感 増加</p>	<p><b>8月</b></p> <p>11、12間は利用していません。</p> <p>仕事をしながら数年前は腸の手術をした時は見舞いに行きました。が、二年前に緑内障により(左目)ベッドから落ち、介護し(付き添い病院の)私が寝られなくなり、マニュアルがでて、介護サービス(風呂)をたのみました。今はおしめもとれ、少し落ち着いています。(二人とも)</p> <p>(束縛感2点 孤立感0点 充実感9点)</p>

<p>充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> 11月から12月かけて、1ヵ月近く家の中で転んで入院。高齢(93才)もともと背中曲がり、骨がもろくなっており、点滴を2本づつ一週間つづけて、痛がって家に帰りたいと、看護師見習いさんに〇〇ちゃんを呼んでと何回もいったそうです。見習いさんは私に信頼関係がありますねといわれ、私は長年の付き合いですと答え、少し疲れがとれました。負担は一人では起す時、少し痛がるのでさーっとかかえて座らせたり出来ない事が悔しいです。 (束縛感9点 孤立感7点 充実感7点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・46歳 配偶者の親(姑)を介護</p> <hr/> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 本人の体力、気力に合わせてずっと行動を共にしています。はっきり言って時間もかかりますので、家の事も少し思うようにはかどりません。2ヶ月余り歯医者に行ってますが前後も時間をとられて大変疲れています。この夏は疲れます。しかしその大変さをよそに、自分に皆が手をかしてくれらると思って甘えすぎ。私は少しでも本人がする、できた実感を喜んでもらう為少しずつ手をかしながら今までより自分で出来る所まで無理のない様に生活してもらっています。はっきり言って自分でも何もかもするのは無理なのですが、生きている実感を味わってもらいたい!!4ヶ月前まで3、4年間のはったままの生活でした。本人はがんこで無気力ですが、少し私と共に動いてみようとして今歩行器使い始めました。 (束縛感11点 孤立感11点 充実感15点)</p> <p><b>12月</b> ケンカをしながら、私が本人の事を本当に元気にしてもらいたい為、してきている事を、少しだけ本人が気付き始めて、ガンコ、ワガママ食事の好き嫌いの多かった事が、やや良い方向へむかいつつあるかなあという段階です。(健康はバリバリ良いです。)感謝の言葉はほぼ1年見っていますが、「ありがとうって言ってるのよ!」という一回だけの声しか聞けてないのが残念ですが、私は悪い事もしてないし、本人の為にいってる事も悪く取る性格で、大変なのですが、いつか△(さんかく)のとがった所を□(しかく)にでも出来たら良いなと見守っています。一度もケガもありません。主人の母親ですが、子供(主人とその妹さん)は親に甘いです。私は3年間歩けなかった人が、今歩行器でトイレ、ベッド、食卓へ行っています。主人達の言うままでは今の母はないと思います。少し大幅にケンカしてまで、がんばらせて良かった。 (束縛感11点 孤立感13点 充実感14点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・66歳 不明</p> <hr/> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 記入なし (束縛感13点 孤立感11点 充実感5点)</p> <p><b>12月</b> 私自信の年齢(66才)的にも非常に介護が負担に感じられます。本人にとって家で介護するのが本当に幸なのか疑問に思います。 (束縛感12点 孤立感11点 充実感6点)</p>

<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・68歳 夫を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 軽減 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 看護をしている主人と10才の差がありますが、ホームヘルパーの世話にならずにすんでいます。最後まで私の手で看護をしてあげたいという気持は常にありますが、本当に最後まで家庭で看護することはとても不安になります。生半可な気持ちでは出来ないこととっておりますので、自分ひとりで頑張らないで皆さんに助けて頂いていこうと思っております。看護は美談ではありません。 (束縛感9点 孤立感7点 充実感12点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 男性・75歳 不明</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 軽減 (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 記入なし (束縛感7点 孤立感2点 充実感10点)</p> <p><b>12月</b> 私は別に負担等思っておりませんが、介護、家事支援にたずさわる方々に仕事とはいえ、ご苦労さんと申し上げたい。 (束縛感7点 孤立感3点 充実感6点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・57歳 自分の親を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 増加 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 介護保険制度が出来て介護者の負担が少し軽くなったとはいえ、精神的肉体的にもまだまだと思う。 (束縛感8点 孤立感5点 充実感10点)</p> <p><b>12月</b> いつまで続くかわからない介護に不安をつのらせ気がめいってしまう事も多々あります。その様な時は孫に会いに行き、ストレス解消をします。そして又気を取り直し介護をしています。 (束縛感9点 孤立感8点 充実感14点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆なし・ADL 自立 <b>【家族介護者】</b> 女性・63歳 夫を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 介護サービスにお世話になって、2年3ヶ月になります。入浴、リハビリ、ヘルパーと皆さんに応援して頂くおかげで、私も仕事をしながら、主人の介護が出来まして、嬉しく思っています。 (束縛感5点 孤立感1点 充実感12点)</p> <p><b>12月</b> 記入なし (束縛感7点 孤立感3点 充実感10点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・48歳 自分の親(母)を介護</p>	<p><b>8月</b> 自宅での介護は24時間ですので、やはり精神的負担は大きく、疲れもたまり、病人につらくあたってしまうことがあります。もう少し自分の為の時間を作り、ストレスがたまらない様にしていくことが返って病人の為になると考えております。色々な方々に支えられて、お陰様で毎日が生活できているという事の実感は自宅で介護しているからだと思</p>

<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p>ます。そして何より病人本人が自宅での生活を望んでいるので続けられる間はそうしたいと思っています。 (束縛感6点 孤立感6点 充実感12点)</p> <p><b>12月</b> 介護保険が出来たお陰で経済的負担は軽減され、介護サービスも充実されてきて、受けやすくなってきたのは本当に助かります。私共の場合、一患者にたずさわる介護の関係者(介護する家族、主治医、ケアマネジャー、訪問看護婦、訪問リハビリ療法士、ホームヘルパー)が一同に集まって介護の方針を話し合う事が今までにないので、情報がどこまでいきとどいているのか疑問と不安はあります。在宅介護は十人十色それぞれ違うと思います。色々なケースがあり、問題点があり、なかなか一同に集まるのはむずかしいと思います。しかし、患者の状態は刻々かわります。毎日する事、週単位、月単位でチェックする事を皆で話し合い、横のつながりをしっかりさせて、情報網を充実させて欲しいと思います。私の介護生活の反省は、もう少し自分の時間を上手に作り、ストレスがうまく解消出来る様に持って行きたいと思っています。同じ様に介護にたずさわっているご家族とお話をしたいと思っています。そんな機会を沢山作っていただきたいです。 (束縛感9点 孤立感8点 充実感12点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・73歳 不明</p>	<p><b>8月</b> 記入なし (束縛感0点 孤立感0点 充実感5点)</p>
<p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 増加 (門司地区事例)</p>	<p><b>12月</b> まちがいがありましたので、けしました。よろしくおねがいします。 (束縛感0点 孤立感0点 充実感8点)</p>
<p><b>【要介護者】</b> 痴呆有り・ADL 援助 <b>【家族介護者】</b> 女性・64歳 養母を介護</p> <p>束縛感 変化なし 孤立感 変化なし 充実感 変化なし (門司地区事例)</p>	<p><b>8月</b> 介護している母は91才で月2回の往診と週2回のデイケアに通っております。歩行が困難な為一日の大半はベッドで好きな折り紙をして過ごしておりますが、少し痴呆があり時々意味不明の言葉を言ったりして困らせます。又人に頼らない性格で自我が強く私が側に居ないと1人で歩こうとして何度かこけたりしました。特に夜中のトイレは私を起こさないで、いつ起きるのか少しの物音や気配で目が覚め時々睡眠不足になります。現在私自身腰痛と手足の関節の痛みなどがあり、自分の体をいたわりながらの介護でいつ迄出来るのか不安を感じております。先で私が介護される様になりましたら、感謝の気持ちを忘れない様心掛けようと思っています。 (束縛感9点 孤立感1点 充実感9点)</p>